

学校教育目標

自分ごとで 自分を創る 自分へ
～ さわやかに しなやかに すこやかに ～

- 自分ごとで・・・学習の主体者として、学びを楽しむ。生活の主体者として社会につながる。
自分で自分の行動を判断し、実践する。学級・学校・家・地域を自分のものとしてかわいがり、より良くしようと考え、工夫する。
- 自分を創る・・・志を創る。考えを創る。行動を創る。らしさを創る。つながりを創る。
ありたいを創る。
- 自分へ・・・自分と向き合って在りたい自分をめざす。

《めざす児童像》

- ・自分ごとで自ら学び、**気づき**、考え、行動する子・挑戦を繰り返す子・自分がされて嫌なことをしない子
- ・仲間とともに高めあう子・粘り強く努力しやり抜く子・心と体を進んで鍛えようとする子

《めざす学校像》

- ・ひとつ上の自分をめざす**笑顔と活気に満ちた学校**
- ・家庭・地域と願いを共有し共育していく**地域に根ざした学校**
- ・常に整い、安全・安心で**心の居場所**のある学校

《めざす教師像》

- ・自分ごととして子どもの成長に携わり、子どもに寄り添い、**相談でき**良さを伸ばす教師
- ・対話を大切にし、失敗を価値づける教師
(学びに文脈を創ることを大切にする)
- ・ワークライフバランスのとれる教師

さわやかに（こころの力）

- 1 人権教育と道徳教育の充実
 - ・他者や自己との対話により深める道徳
- 2 児童会活動、縦割り活動の充実
- 3 キャリア教育の推進
- 4 ふるさと教育の推進
 - ・体験活動、地域のヒト、モノ、コトの活用
- 5 実践的な防災教育の推進
- 6 演劇ワークショップ、コミュニケーション授業等による非認知能力の向上

しなやかに（あたまの力）

- 1 確かな学力を育む
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・「5つの徹底継続事項」の質の向上
 - ・特別支援教育の質の向上
- 2 ICTを活用した効果的な学習活動の推進
- 3 読書活動の習慣化
 - ・読書の量、質の向上
- 4 校内研修の充実

すこやかに（からだの力）

- 1 基礎体力づくりの充実
 - ・体力づくりの日常化
 - ・八条っ子エクササイズ
- 2 体育授業の充実
 - ・八条っ子サントレ
- 3 健康教育の推進
 - ・食育、眠育
 - ・家庭と連携した基本的生活習慣の確立
 - ・八条っ子リラクゼーション
- 4 感染症予防の継続

豊岡で育む「在りたい自分」と「在りたい未来」を創造する力
～非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）を子どもたちに～

《学校経営の実践理念》

- 子どもを主体者とし、自分ごとでの自分創りを支えるために、徹底して寄り添い、褒める。（価値付ける）
- 子どもの悲しみ苦しみがわかる。（声なき声を聞く）子どもの良さや努力に感動する。（ともに喜び）
- 一人一人の発達課題に寄り添い、行動を意味付け、子どもの成長を自分ごととする。
- 自ら求め学び、教育（わかりやすさ）の探究と実践を続ける。（子どもの事実から学ぶ）
- 学びにストーリーを創り、現実社会に結びつける。（開かれた教育課程）
- 自分ごととしての捉えによる、実践を心理的安全性のある協働体制の中で取り組む。（ウェルビーイング）
- 校訓「仲良く・正しく・力いっぱい」を大切にするとともに、保護者、地域と連携、協働した学校創りをする。（コミュニティスクール）